

石川県文教会館 中期目標

(実施期間 令和3年度～令和7年度)

1 団体の設立目的

教育関係者等の自主的な研修、教育交流及び文化活動の場を提供するとともに、教育文化関係情報の収集、提供等を行い、もって石川県の教育文化の振興発展に寄与することを目的としています。

2 団体の果たすべき役割

教育関係者等の研究活動や児童生徒の教育活動の発表、地域の文化活動の場としてホールや会議室等を提供するとともに、教育書籍等の収集、提供等を行い、石川県の教育文化の振興を図ることを役割としています。

3 事業内容

(1) 貸館事業

教育関係者等の研修、交流及び文化活動のため、ホール及び会議室等の貸館を行っています。

(2) 自主事業

教育資料収集整理事業や国際理解講座事業などの事業を行っています。

(3) 広報事業

広報誌「文教いしかわ」を発行するなど情報発信を行っています。

4 現状と課題

(1) 管理運営体制について

- ・会館の運営については、教育関係者等の自主的な研修、交流等の活動を支援する役割を担うため、公益財団法人石川県文教会館が運営を行っています。

(2) 利用促進について

- ・貸館利用の促進のため、教育関係者や過去の利用者に対して、PR活動を行っていますが、さらに多くの方々に利用していただくため、より一層、取り組みを強化する必要があります。
- ・利用案内書を送付すると共に、ホームページや広報誌を通じてイベント情報の発信、新聞などへの情報提供、マスコミへの取材依頼・協力を行うなど、積極的な情報発信を行っています。今後とも広報活動の充実を図る必要があります。

(3) 団体運営の効率化について

- ・施設の維持管理については、安全・安心を第一に、利用者が快適に過ごせる環境を提供しているほか、今後とも、施設の老朽化に伴い計画的に修繕を行い、照明や空調の効率的な管理による省エネルギーや節電など、経費の節減・効率化に努めています。

5 中期目標

(1) 中期目標

- ① コロナ禍で影響を受けた利用者数を4年間で基準値に戻し、5年目は更なる人数増加を目指します。

(2) 測定指標と目標値

測定指標	基準値 (H29～R1平均)	中間目標値 (R5)	最終目標値 (R7)
① 利用者数	85,209人	72,500人	86,100人

6 目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 利用促進に向けた取り組み

- ・教育関係団体や周辺の企業に対して、廉価な利用料金で利用できることを周知するため、利用案内を送付するなどにより利用促進を図ります。
- ・県内大学等へPRを行い、金沢コンベンションビューローとの連携により、学会等の誘致に努め、利用を促進します。
- ・金沢市内中心部に位置し、JR金沢駅からも近く、バスの便がよいことや、多くのホテル・飲食店など周辺施設が充実しているなど、利便性をアピールしていきます。
- ・学校の教育活動の取り組みを紹介するロビー展や教育資料の展示室の充実・活用に努めます。

(2) 団体運営の効率化に向けた取り組み

- ・施設を常に快適で安全に利用していただくため、日常及び定期の点検・保守・修理作業を実施して、使用中の故障防止や劣化の抑制に努めます。また、館内の照明をLED球に交換することや、空調の設備を更新することにより、引き続き照明や空調の効率的な管理を実施します。

参考資料(団体の概要)

1 団体の基本的情報

団体名	公益財団法人 石川県文教会館
所在地	金沢市尾山町10番5号
設立年月日	昭和58年11月22日
代表者	理事長 徳田 博
県所管課	教育委員会事務局 庶務課
設立に係る根拠法令等	民法第34条 【公益財団法人への移行】 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第44条
団体の沿革	昭和58年11月15日 設立発起人会 昭和58年11月22日 設立許可 平成25年4月1日 公益財団法人に移行

2 出資者、出資額等

出資者	出資額(千円)	比率(%)
石川県	10,000	41.7
金沢市ほか19市町	10,000	41.7
教育関連団体(90団体)	2,310	9.6
民間個人企業(3人・団体)	1,700	7.0
基本財産(資本金)計	24,010	100.0

3 役職員の状況

(単位:人)

常勤役員	1	常勤職員	2
うち県OB	1	うち県OB	—
うち県派遣	—	うち県派遣	2
非常勤役員	13	非常勤職員	9
役員 計	14	職員 計	11